
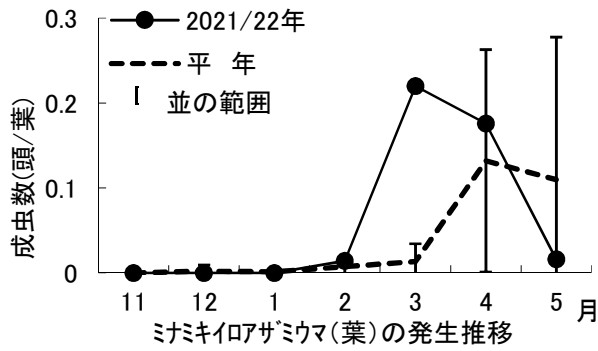


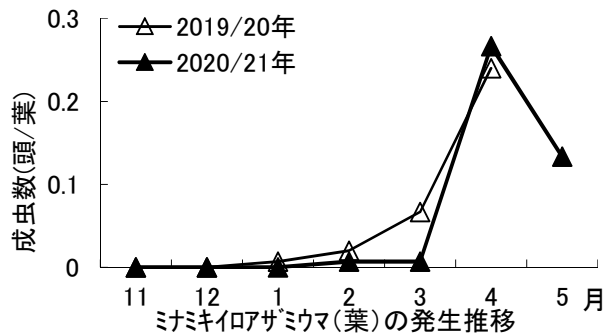
作物	ゴーヤー(施設)	地域	宮古群島
病害虫名	ミナミキイロアザミウマ		
調査結果	5 月の発生量 (平年比)	並	
予報	5 月からの増減傾向	—	
	6 月の発生量 (平年比)	—	
予報の根拠			

調査結果

今期と平年の推移



過去2年の推移




・発生施設率：60.0%（平年値：26.5%）

防除のポイント

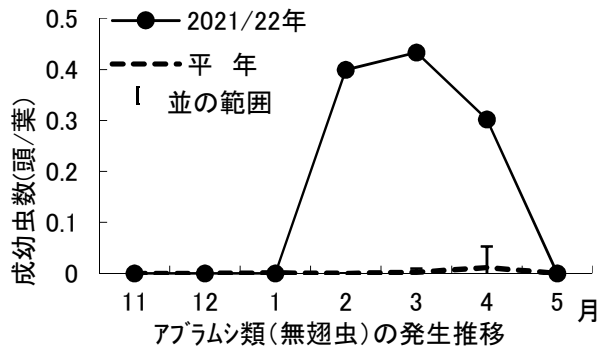
- ・本種は吸汁により果実表面にケロイド状の被害を生じるほか、灰白色斑紋病を媒介する。
- ・施設周辺の雑草は本種の発生源になるため除去する。
- ・多発すると防除が困難になるので、つる先や葉裏をよく観察し、早期発見・防除に努める。
- ・薬剤抵抗性を発達させやすいので、同系統薬剤の連用を避ける。



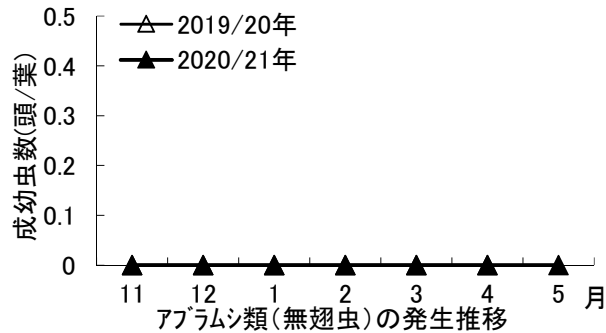
作物	ゴーヤー(施設)		地域	宮古群島
病害虫名	アブラムシ類			
調査結果	5 月の発生量 (平年比)	(発生なし)並		
予報	5 月からの増減傾向	—		
	6 月の発生量 (平年比)	—		
予報の根拠				

調査結果

今年と平年の推移




過去 2 年の推移



・発生施設率：0.0% (平年値：0.0%)

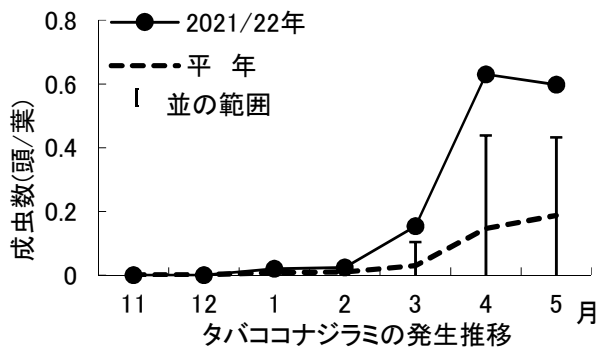
防除のポイント

- ・施設周辺に防風対策を兼ねた防虫ネットやソルゴー等を設置し、有翅虫の飛来侵入を防ぐ。
- ・葉裏をよく観察し、早期発見・防除に努める。
- ・施設周辺の雑草はアブラムシ類の発生源になるので除去する。
- ・本種はウイルス病を媒介する。

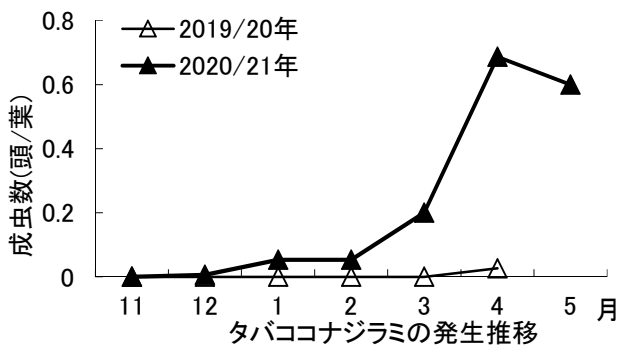
作物	ゴーヤー(施設)	地域	宮古群島
病害虫名	タバココナジラミ		
調査結果	5 月の発生量 (平年比)	やや多	
予報	5 月からの増減傾向	—	
	6 月の発生量 (平年比)	—	
予報の根拠			

調査結果

今期と平年の推移



過去 2 年の推移



- ・発生施設率：40.0% (平年値：26.5%)
- ・一部施設で多発生

防除のポイント

- ・多くの雑草が発生源となりうるので、施設内外の雑草除去に努める。
- ・黄色粘着テープ等により、早期発見・防除に努める。
- ・幼虫は下位葉の葉裏に多いことに留意しながら薬剤散布を行う。
- ・薬剤抵抗性を発達させやすいので、同系統薬剤の連用を避け、気門封鎖系等の薬剤も利用する。